

# CLIL から考える小学校英語

CLIL (Content and Language Integrated Learning 内容言語統合型学習) は、理科や社会などの教科学習と英語の語学学習を統合したアプローチです。近年ヨーロッパでは CLIL が注目され、急速に広まっています。小学校にも英語が取り入れられ、日本でも注目されつつある「CLIL」について学んでいきましょう。

**講師** 山野 有紀 (やまの ゆき)

宇都宮大学 准教授

【プロフィール】

宇都宮大学教育学部准教授。上智大学大学院博士課程外国語学研究科言語学専攻修了。専門分野は英語教授法研究、第2言語習得研究、児童英語教育。学習者の発達段階と多様な個性をいかした英語教育実践探究を目的として、第2言語習得理論研究などの科学的知見に基づいた言語教授法について研究を行っている。現在は小学校を起点とする日本の英語教育における CLIL (内容言語統合型学習) の活用について研究を行っている。



**日時** 平成 29 年 1 月 21 日 (土)

16 : 00 ~ 17 : 30 (受付 15 : 45 ~)

**場所** 上越教育大学 学校教育実践研究センター

住所 〒943-0834 新潟県上越市西城町 1-7-2



主催 上越教育大学 学校教育実践研究センター

共催 上越教育大学 教科・領域教育専攻 北條礼子研究室

後援 上越市立教育センター・NPO 上越地域学校教育支援センター

連絡先 上越教育大学 学校教育実践研究センター TEL:025-525-9147

Email:infoeduc@juen.ac.jp